

千代 育座之器

《学校だより》 第4号

令和7年7月4日発行

小田原市立千代中学校

校長 中村 栄江

全力で取り組んだ 運動会

6/5(木)青空の下、運動会を実施しました。コロナ以降昨年度までは、レクリエーション的要素がやや強く「スポーツ交流会」という名称でしたが、勝つことを目標にしても、相手を尊重することができる千代中生徒の実態を鑑み、「運動会」という名称に戻しました。

事後のアンケートでは、「一生懸命取り組むことができた」と回答した生徒(「できた」「少しできた」)が100%となり、全力で取り組む生徒の姿、そして互いを思いやる温かい言動にあふれた運動会となりました。早朝より、子どもたちを見守りたくさんの声援を送ってくださった保護者・地域の皆様、受付や駐輪場の係としてご尽力いただいた PTA 役員の皆様に感謝申し上げます。

～「生徒アンケート」の集計結果より感想を抜粋～

学校教育目標【自律・協力・挑戦】について「できた」「少しできた」と感じられたエピソードは？

- ・失敗しても責めずに、みんなで声をかけて切り替えていた。
- ・どうなったら記録が良くなるかみんなで考え伝えることができた。
- ・次の競技の準備を自分たちで考えて素早くできた。
- ・みんなでアドバイスし合って練習よりも良い結果を出せた。
- ・種目担当者に立候補した。

仲間や相手の気持ちが考えられた場面は？

- ・悪い雰囲気になった時に相手の気持ちを考えて言葉をかけた。
- ・負けたり失敗したりした時に、良かったね、一生懸命頑張ったね、とプラスの言葉をかけた。
- ・大縄の練習の時はみんなピリピリしていたけど、当日は「どんまい」「もう1回」などの励ましの言葉に変わってよかった。

運動会で印象に残った先輩・後輩とのエピソードは？

- ・先輩が仕切る姿が素晴らしかった。
- ・失敗してしまったときに先輩が励ましてくれたから楽しめた。
- ・学年を超えて優勝目指してみんなで頑張れたことが良い思い出になった。



お知らせ

6/18 付で本校に派遣されている ALT(外国語指導助手)が代わりました。

退任 Cecile Rosales(セシル・ロサレス)

着任 Isabelle Ghanayem(イザベル・ガナエム)

交通ルールを見直して命を守る行動を



毎日部活動終了時刻には教員が校門前で、下校生徒への見守りと声掛けをしています。地域の交通安全対策協議会でも話題にさせていただきましたが、校門前の道幅が狭く利用する車両が多いこと、また徐行せずに通過する車が少なくないことなどが課題です。この度、自治会長さんをはじめ地域の方々の協力を得て小田原市に依頼し、車両への注意喚起を促す看板を設置していただきました。

しかしながら、ヘルメットをかごに入れたままの自転車通学や、横に広がっての歩行、横断歩道でないところの道路横断など中学生が守れていない交通ルールもあります。自分の命を守るための行動ですので、もう一度交通ルールを見直しましょう。

保護者の方の送迎につきましても、体育館側の道幅の広いところでの乗降をお願いいたします。

6/25（水）1年生 上野遠足

前日に台風接近に伴う大雨予報。一時は延期を検討するなど、はらはらの遠足でした。総合的な学習の時間に見学地を調べ、コースを考えるなど準備を進めてきた1年生。何とか行かせてあげたいとの思いが通じ、雨が降ったりやんだりの天候でしたが、予定通り実施しました。道路の渋滞で、到着が遅れるアクシデントもありましたが、予定のコースを変更して行動するなど、臨機応変な対応ができたようです。

変化の激しい時代において求められているのは、想定外の課題に直面した時に、人と協調し、どうすべきか考え行動する力です。まさに「生きる力」につながる学びとなりました。

～「生徒個人反省」より感想を抜粋～

- ・来年は駅から班別自主行動なので、もし私が班長になったら今年の上野遠足のように、こまめに班員がいるかチェックをして班をまとめていきたいです。学べたことは、譲り合いがすごく大切ということです。外国人がたくさんいて言葉は伝わらないけど、心は伝わっているので、譲り合いを大切にしたらどちらもよい気持ちになるからです。
- ・学んだことは、ルールを守り協力し合えば、楽しくできるということです。成長したと思ったことは、班の人の意見を優先して行動できたことです。今後に生かしたいことは、協力し、思いやりを持って過ごすことです。
- ・中学生になって初めての遠足は、みんなと協力できたしすごく楽しかった。班活動の時、何回か班のメンバーとはぐれた時があったり、計画通りにいかないことがあったりしたので、来年の遠足の時は、班活動かわからないけど、1年の遠足よりもっと良い遠足にする。
- ・博物館で日本の歴史を知り、動物園では絶滅危惧種の危険度の表示を見て、もっと地球や動物を大事にしなければと思いました。
- ・みんなと絆を深めて、友達とたくさん話をしてよかった。今まで見たことがなくて見たいと思っていたワシを見たり、初めて立像を見たりと、「初めて」がたくさんできました。いろいろな写真を撮って、妹、親、祖父母などにお土産を買って、たくさん思い出ができました。みんなと上野に行くことができてうれしかったです。機会があれば、みんなとまた一緒にどこかへ行きたいと思いました。